

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法 人 名	株式会社 幸楽						法人・事業所 の特徴	利用者様と御家族様の生活を維持できるように、ディサービス・訪問介護・ショートステイ・通院同行や併設の共同住宅入所等、可能な限り臨機応変にサービス提供しております。 この他に入退院時の対応や、弊社以外の施設への入所も利用者様とご家族様のご意向に添える様、最後まで関わらせて頂きます。通院時は看護師の同行により医療との連携を図り易くし、利用者様やご家族様の負担・不安の軽減となる様図っています。 毎月利用者様お一人お一人のニーズに合わせた介護計画を、担当スタッフと見直して介護計画を立案し、ケース会議において全スタッフに周知し、日々援助させていただいております。 また毎月季節に合わせた行事を実施し、笑顔が見られる楽しい時間を過ごしていただいています。 以前は感染症対策で面会制限を厳重にしていたましたが、徐々に緩和し始めており、面会者の健康状態を確認していただいたうけで、予約をとり面会していただく事となりました。これと同時に町内会への活動参加も徐々に増やせたらと考えております。							
代 表 者	井上 良子														
事業所名	小規模多機能ホーム すまいる														
管 理 者	南谷 裕子														
実 施 日	令和	8	年	1	月	26		日							
報 告 日	令和		年		月			日							
実施日の 出 席 者	苫小牧市職員		地域包括支援 センター職員		町内会		民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計				
	1 人		1 人		2 人		2 人	0 人	0 人	12 人	18 人				

前回の目標		実際に取り組んだ内容・結果	
業務の効率化の為に、介護記録の様式の見直しを図る。		介護記録用紙（生活アセスメントシート）の見直しを図るともう組表に設定したが、一部では相談していた様ですが試作段階で、職員の意見交換等もされて居らず、完成迄は至らなかった	
取り組み期間	2025年 7月頃まで		
利用者様の情報を、職員全員に周知する。		今迄以上に、申し送りノートの活用がされていた。各会議時には新規利用者様の事前に分かる範囲の情報は提供し、これを基に各自が情報収集をする様になったが、他のスタッフに周知するまでには至って居なかった。	
取り組み期間	2025年 10月頃まで		
災害や緊急マニュアルを中心に、マニュアルを見直す。		毎月のスタッフ会議でマニュアルの見直しをしており、一目瞭然を目標にして簡素化し、緊急時に確認し易くしてきました。これにより、簡素化する必要性と方法を学べたと思います。しかし、まだ一目瞭然に届いていない部分もあり、今後も継続的に見直しが必要と思われます。	
取り組み期間	2026年 3月まで		
取り組み期間			
今回の目標		取組み内容(予定)	
利用者様1人1人が安心した生活を送れる様支援する		別の利用者様で同じ対応をしても全く逆効果になる事もあるので、1人1人を日々しっかり観察し、情報の交換周知を行い、よりより対応を目指す	
	2026年4月1日 より 2027年3月31日まで		
情報共有を徹底 「 知らなかった 」をなくす		口頭での伝言をなくし、お試しでも申し送りは全て記入する お試しの支援内容は、1週間前後で担当が今後の判断んを上司と相談し再度申し送りする	
取り組み期間	2026年4月1日 より 2026年10月31日まで		
介護記録の記入漏れをなくし、効率化図る		チェック欄・記入方法を再度見直し統一する	
取り組み期間	2026年4月1日 より 2027年3月31日まで		

【設問の評価について】
A:十分にできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:ほとんどできていない

【地域かわりシート評価結果】

設問		評価	意見等
1	事業所自己評価は、事業所のスタッフの意見を反映し実施されていることが確認できましたか？	A	スタッフ全員が回答しており、意見も反映されている。
2	前回の改善目標に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	B	実際に取り組もうとしていたが、完成にまで至らなかった項目もある。
3	今回の自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられていますか？また、改善目標の内容について事業所から説明がありましたか？ (改善目標がない場合は、自己評価内容と比べて目標が妥当であるかを評価します)	A	情報共有の部位で課題があるため、そのことについて改善目標が立てられている。 自己評価の質問項目の見直し 全スタッフが評価しやすいよう変更されたとの事です
4	事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれていますか？ (不快な音や臭いなどはありませんか？もしくは、それについて話を聞いたことはありませんか？)	A	清潔に保たれている。
5	事業所は居心地のよい空間になるよう工夫されていますか？ (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされていますか？)	A	
6	事業所は家族や地域の方が訪問しやすい（明るく親しみやすい）雰囲気になっていますか？ 訪問・連絡時の対応等が適切ですか？	A	
7	運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されていますか？ (資料等はわかりやすいものになっていますか？)	A	利用状況の報告や開催した行事等が分かりやすく報告されている。 温かい雰囲気の中での会議です。 説明も分かりやすいです。
8	運営推進会議で出た意見等を改善につなげていると思いますか？	A	会議の中で質疑応答の場を用意し、改善につなげている。
9	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？ または、防災訓練について結果報告等を受けたことがありますか？	A	運営会議にて、報告を受けている。
10	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？ または、参加・参画していることの報告等を受けたことがありますか？	B	報告を受けたことがない。 地域も年2回程行なっておりますが、合同訓練にはいたっておりません
11	事業所のスタッフ及び利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？ または、参加状況について報告等を受けたことがありますか？	A	幼稚園との交流や、サロンへの参加等を行っている。 日新まつり、サロン等にスタッフさんと井t所に酸化し、楽しんで下さっています。
12	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	A	電話や訪問の際に直接相談に乗っている。

【その他意見等】

日新まつり等、前日からのお手伝い、市額の片付けまで力を貸して下さいます。
若いスタッフ様の力を借り、町内会としても感謝の気持ちでいっぱいです。